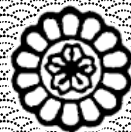




出征を見送る家族の像を靖国神社に奉納



一般財団法人
徳島県遺族会

会報

発行所
徳島市雑賀町 東開21番地1
一般財団法人
徳島県遺族会
TEL (088) 636-3212
FAX (088) 636-3213
<http://izokukai.jp/>
発行責任者
増矢 稔
印刷
グランド印刷㈱

令和二年度の本会事業である「家族像の制作奉納事業」が予定どおり進行し、この度、東京都千代田区にある靖国神社に無事奉納され、建立を記念し、像の除幕清祓式が執り行われました。

靖国神社に参拝される際は、本県遺族会が奉納した「出征を見送る家族の像」に、是非お立ち寄りください。

像は、九段下交差点方面から靖国神社境内に入ると真っ先に現れる第一鳥居（大鳥居）の側にある慰霊の庭に建立されています。

出征を見送る家族の像除幕清祓式

令和二年十月十六日（金）午前十時より、靖国神社外苑（東京都千代田区）において、同神社主催による「出征を見送る家族の像」除幕清祓式が執り行われた。

この像は、国の為に尊い命を捧げられた御祭神の家族が、我が子、兄弟、夫、父等を見送る際に抱かれた「無事の帰還を思う愛慕の情」を後世に伝えるべく、徳島県遺族会が制作奉納し、靖国神社において建立されたもの。

除幕清祓式は、靖国神社の進行により執り行われ、靖国神社山口宮司の挨拶の後、増矢会長、飯泉全国知事会会長・徳島県知事、山口宮司をはじめとする方々による除幕が行われ、本県遺族会から参加した会員をはじめ、全国から集まった多

くの方々に、初めて像がお披露目された。

除幕清祓式の後、関係者一同で靖国神社への昇殿参拝、直会に参加し、山口宮司より徳島県遺族会を代表して増矢会長に感謝状が贈呈され、「出征を見送る家族の像」奉納についての一連の行事を滞りなく執り納めることができた。

除幕清祓式次第

- 一、開式の辞
- 一、靖国神社宮司挨拶
- 一、除幕
- 一、修祓
- 一、清祓
- 一、来賓紹介
- 一、全国知事会会長・徳島県知事挨拶
- 一、徳島県遺族会会長挨拶
- 一、閉式の辞

台座に付された碑文

出征を見送る家族の像

嗚呼 あなたは防人として旅立つのか

齢を重ねた父母

愛しき妻 そして愛し児たち

皆があなたの帰還を待ちつつも

嗚呼 息子よ 夫よ 父よ 兄弟よ

天界のあなたを偲び、あなたが遺してくれたものを受け継ぎ、今も家族は故郷にあります

語り部事業のご案内

徳島県戦没者記念館にて毎月第2土曜日開催（13:30～14:30）

11月14日（土）・12月12日（土）は延期

（新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為）

令和3年1月の語り部についてはホームページにて開催の有無を掲載いたしますので、ご確認をお願いします。

携帯電話のバーコードリーダーで右のQRコードを読み込んで下さい。

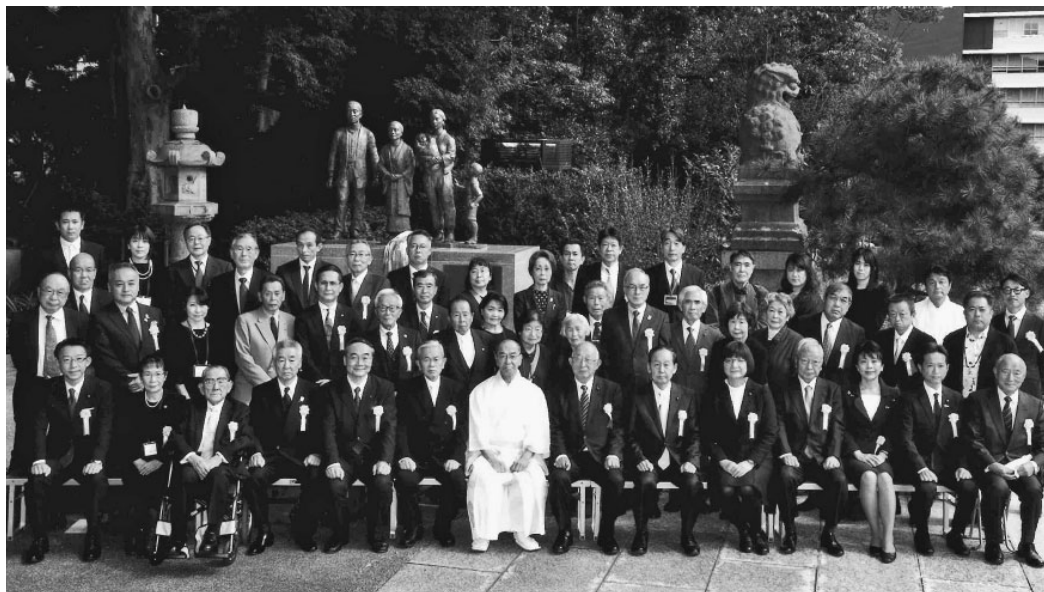


像の概要

(制作者) 二紀会会員 彫刻家 鎌田 邦宏 氏
(鑄造所) 阪井鑄金所
(像の制作方法)

平成二十九年十二月二十日に徳島県護国神社に建立された「戦没者を見送った家族像」を原型として、ブロンズ像を制作

(建立) 靖國神社
(発起・製作・奉納) 一般財団法人 徳島県遺族会



案内看板に明記された由来

出征を見送る家族の像建立由来

靖國神社の御祭神は、ひたすら愛する父母、兄弟、妻、子、そして故郷、祖国の安寧を祈りつつ、国のために尊い生命を捧げられました御祭神の愛した家族もまた、我が子、兄弟、夫、父の無事の帰還、そして故郷、祖国の安寧を祈りつつ見送られました

この愛慕の情こそが尊き伝統にして、戦後七十五年にあたり、当時を偲び、御祭神家族の想いを後世に伝えるべく、茲に徳島県遺族会の発起・製作・奉納による「出征を見送る家族の像」を建立いたしました

初作の碑は徳島県護国神社境内に建立されている

令和二年十月
靖國神社



令和二年度

護国神社例大祭斎行さる

先般十一月二日、小雨のなか恒例の護国神社例大祭が厳粛且つ盛大裡に斎行された。

当日は、寺内カツコ護国神社奉賛会会長を大祭委員長とし、飯泉嘉門徳島県知事・徳島県遺族会増矢稔会長代理坂千代克彦副会長・岡田理絵県議会副議長を始め、県下ご

遺族代表の皆様約一〇〇名が参列した。

祭典では、坂田敏郎宮司が祝詞を奏上し内田宗徳神社庁副庁長が幣帛料を奉り祭詞を奏上、奉賛会長・県知事・県遺族会長がそれぞれ祭文を奏上し、市郡遺族会の代表が玉串を捧げて拝礼し、ご祭神に対し感謝の誠を捧げ世界の恒久平和を祈念した。



今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と参拝者の健康と安全を考慮し縮小しての開催となりました。よってご遺族皆様には参列を控えていただき、各地区遺族会会長に代表参列をお願いいたしました。一日も早い感染症の収束と、来年は大勢のご遺族をお迎えし例年どおりの祭典が斎行されますよう願うところであります。

校外学習で南部中学校2年生が来館

徳島市南部中学校の二年生の生徒と引率の先生を含め総勢約二百二十名が、十月二十三日（金）、校外学習の一環として「徳島県戦没者記念館」に来館しました。今回も来年五月の沖繩県への修学旅行と合わせ、平和学習の効果を上げるため、沖繩戦だけでなく、先の大戦をはじめ、平和や命の大切さについて考えるための学習として計画されたものです。



前回と同様、出発前に学校で当館のDVDで事前学習を行い、その後、徒歩で三班に分かれて来館し、平和の尊さや戦争の悲惨さを展示パネル・遺品などで学びました。八千名を超える英霊の遺影の多さに圧倒し、さほど年齢の違う戦没者が数多くいらっしやることを知り、驚きを隠せない表情でした。また、遺品・遺書などを見て質問したり、メモを取ったりと熱心に見学していました。

見学後、参集殿に移動し、『もうひとつの沖繩戦』のDVDを鑑賞し、沖繩戦の体験談を子ども達が朗読するのを静かに耳を傾けながら、当時の悲惨な映像に目をそらすことなく真剣に見入っていました。

後日、「八千人もの遺影を見ながら、こんなにも若い人達が戦場に出て行ったんだと驚いた」、「戦没者には一人ひとりお名前があり、家族がいることを改めて実感した」、「写真がなく桜の写真を飾られているのがすごく驚いた。それでもこうして戦没者の名前などをかざっているのは、すごくいいことだと感



じた」、「今まで平和学習では生で見る機会が無かったもので、もっと詳しく学ばうと思った。自分の中で忘れられない記憶になり、今日のことは家族にも話そうと思う」、「若い僕たちが次の世代へ語り継いでいかなければならない」等の感想を頂きました。

今回の平和学習で学んだことを基に、より一層理解を深め、修学旅行ではさらに一歩進んで、戦争と平和について自ら考えるきっかけとなることを期待いたします。

地方だより

令和三年度

小松島市各地区

慰霊祭の開催

小松島市は、令和二年十月五日から九日にかけて、市内三地区で慰霊行事を行った。例年、小松島市は、四月上旬に各地区百人規模で行っているが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来賓や参列される方々の安全面を考慮し、各地区の役員等十名程度の最小限の人数で慰霊行事を行った。

小松島市遺族連合会の赤瀬会長は追悼の言葉で「戦場に散った家族・親類の思いを胸に、戦争をすることの悲惨さ、また平和であることの尊さを後世に伝えていくことが、私たち遺族にとって託された使命であると自覚し、決意を新たにすることがあります。」と述べた。また、新型コロナウイルス感染症により縮小という形で開催したことにも触れ、「ご英霊を偲ぶ行事としてこれまで続けてきたものでございますので、何とか開催の道を模索した結果、縮小という形ではありますけれどもこうして開催日を迎えることができました。来年は通常通りの慰霊祭の形で開催できるよう、一日も早く日常が戻ることを願います。」と述べた。

初詣

―平和の祈りとともに―

徳島県護国神社

《諸祈願》

家内安全・厄祓・交通安全・会社新年祈願等

《開門時間》

元日は、午前〇時から午後六時まで
二日以降は、午前八時三〇分から 午後五時まで

《左義長》（どんと）

一月十五日（金）午前十一時から神事・午後三時まで。
お正月のしめ飾りや古いお札などお焚上致します。

《年末年始も密をさけて 安心の参拝を》

徳島県護国神社社務所

TEL

088-669-3090



徳島県戦没者記念館 第10回特別企画展

「徳島県遺族会の歩み」

徳島県遺族会は昭和26年12月の創立以来、英霊顕彰、遺族の福祉増進、戦争史実の継承等について、地道な活動を長年継続し、一步ずつながら、着実にその成果を上げてまいりました。

本会の活動の経過は困難の連続であったと言えますが、各時代に残してきた足跡は、会員の皆様の努力のおかげであります。

平成13年3月には、戦後直後から苦難の道を歩んできた遺族会活動の歴史を記した50周年記念誌を発刊し、また令和3年3月には徳島県護国神社の移転、徳島県戦没者記念館の建設、戦没者を見送った家族像の建立などを記した70周年記念誌を発刊することとしております。

本特別企画展では、徳島県遺族会の70年間の歩みを皆様にご紹介し、先人の努力の証と、戦争の事実・平和の尊さについて語り継ぐ一助とするものです。

皆様のご来館をお待ちしております。

○開催時期 令和3年2月～3月
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により変更の可能性あり)

○開催場所 徳島県戦没者記念館

○展示内容 (予定)
・遺族会の設立趣旨、活動目的
・遺族会活動の歴史(年表)
・事業紹介(遺族会館の建設、沖縄「徳島の塔」の建立、遺骨収集、海外戦跡巡拝、父の像の建立、チャリティーショー、遺族大会、護国神社の移転、戦没者記念館の建設、戦没者を見送った家族の像の奉納等)
・映像上映(語り部事業)など

ホームページ随時更新中!!

(令和2年10月31日現在)

アクセス数 104,825

各種行事、記念館の語り部事業、慰霊巡拝等の最新の情報をお知らせしています。

携帯・パソコンで 徳島県遺族会

もしくは 徳島県戦没者記念館 入力

ホームページのアドレス
URL <http://izokukai.jp/>
携帯電話のバーコードリーダーで下記QRコードを読み込んで下さい。



徳島県遺族会のホームページでは、本会の事業計画や、慰霊巡拝事業の参加者募集、特別弔慰金制度の概要など、様々な内容の最新情報をお伝えしています。
このホームページ総アクセス件数が、令和2年八月、十万件を突破しました。
そこで、これまで以上に会員の皆さまの要望に応えられるページ作りができるよう、記念アンケートを企画いたしました。
皆様のご意見をお待ちしております。

「一般財団法人徳島県遺族会ホームページ」
総アクセス数10万件突破! 記念アンケート実施中

【参加方法】

遺族会ホームページのトップ画面よりご参加ください。

【アンケート内容】

① ホームページを見た感想やご要望

② 住所

③ 氏名

④ 年齢

抽選で、

○一名の方に

徳島県遺族会「五十周年記念誌」「七十周年記念誌(令和三年三月発行予定)」のセット並びに、図書カード五千円分を、

○五名の方に

図書カード三千円分をプレゼントいたします。

なお、プレゼントの受付締め切りは令和2年十二月三十一日到着分といたします。

■プライバシーポリシー(個人情報保護方針)

ご応募された方から取得する個人情報(今回のアンケートに関するご連絡及びプレゼントの発送のみに使用し、利用目的達成後は適切に廃棄いたします)。

ご提供いただいた個人情報、第三者に提供することは一切ございません。

「未成年の応募者の個人情報について」

未成年の応募者の個人情報についても成人の方と同様の保護を図ってまいります。

応募にあたりましては、必ず保護者の方の同意の下に個人情報のご提供をお願いいたします。

支部だより

祝 百歳のお慶び

庄司 サワノ さん (阿波市)



阿波市阿波町の庄司サワノさんが、令和2年9月30日にめでたく満百歳の誕生日を迎えられました。

徳島県遺族会からお祝い状と記念品と伊沢遺族会から花束をご自宅にお届けさせていただきました。

サワノさんは、20代で農業を営むご主人と結婚され3人のこどもさんにも恵まれました。

それ以来、92歳まで元気に畑仕事をされました。

長生きの秘訣は、「よく食べてよく寝ること」とお話しになりました。

これからも末永く健康で過ごされますよう心からご祈念申し上げます。

伊沢遺族会会長 吉岡 実

久保 フミエ さん (美波町)



美波町北河内久望の久保フミエさんが9月9日に百歳のお誕生日を迎えられました。

この日、徳島県と美波町、徳島県遺族会、日和佐遺族会からお祝い状と記念品が贈られました。

久保さんは大正9年生まれで22才の時に結婚されました。昭和20年4月に戦争で夫を亡くし、農業を営みながら女手一つで長男、長女を育て上げ、現在、孫5人、曾孫9人となりました。

町内のデイサービスに通い仲間の皆さんと楽しんでおられます。

これからもお元気で過ごされますよう心からご祈念申し上げます。

美波町日和佐地区遺族会会長 高島 英生

瀬川 明 さん (吉野川市)



吉野川市山川町前川の瀬川明さんが令和2年10月13日にめでたく百歳の誕生日を迎えられました。

明さんは昭和16年3月に宮崎第9飛行教育隊に入隊し、以降中支の飛行場の警備隊に派遣され、昭和23年10月3日高砂丸で舞鶴港に復員し間もなく11月に結婚され、2男2女を授かり立派に育てられました。

兄が戦死され、遺族として地区の役員として長らく献身的に各事業等に参加されました。

息子夫婦、孫と毎日10月の誕生日を心待ちにしていたのですが、昨年、足の骨折で入院されました。時節柄コロナウイルスの影響で家族でも面接が禁止され、県遺族会長様からの祝い品・祝い状も大安の日に女性部と二人で御自宅の御家族へお届け致しました。早速翌日に伝えと大変喜んでいただのお話しでした。収束の折りにあらためて祝いの言葉をお送りし、これからもお元気で過ごされますよう、会員一同心よりご祈念申し上げます。

吉野川市山瀬遺族会会長 大栗 重昭

八幡 クニエ さん (牟岐町)



海部郡牟岐町河内の八幡クニエさんが10月10日に百歳の誕生日を迎えられ、自宅で県並びに町及び県遺族会よりお祝い状と記念品が贈られました。

牟岐町遺族会よりお祝金をお渡ししました。

クニエさんは21歳の時、船大工の夫と結婚、夫の兄はマリアナ島で戦死しました。

夫が八幡家を継ぎ、山林(炭焼き等)、農業をしながら1男2女を育てました。

夫が8年前に亡くなった後は自宅で現在も一人暮らし。今もほんとうにお元気です。

今楽しみにしていることは「都会で暮らす子供が帰って来てくれること、畑をすること」

元気の秘訣は「一人気ままに過ごし、自分の好きなものを自分で作り食事することです」

これからもいつまでもお元気で過ごされますよう心からお祈り申し上げます。

牟岐町遺族会会長 坂千代 克彦

徳島県遺族会
靖国神社参拝団募集

実施日／令和3年3月28日(日)
～3月30日(火)

◆主な観光地

東京都内(靖国神社団体参拝、東京大空襲・
戦災資料センター、六本木ヒルズ)
武蔵陵墓地、小田原城址公園、箱根神社、
芦ノ湖遊覧、鶴岡八幡宮など

◆旅行代金 94,000円

◆募集人員 45名(最少催行人員25名)

◆締切期日 令和3年1月22日(金)

※ただし、満員になり次第締め切
ります。

◆お申込先 〒770-8021

徳島市雑賀町東開21-1

(護国神社内)

徳島県遺族会事務局

(TEL 088-636-3212)

◆お申込金 20,000円

※お申込の際お支払いください。
(ご参加の際に旅行代金に充当
します。)

お問い合わせは事務局まで
英霊にこたえる会
徳島県本部 事務局
電話 088-636-3212

。英霊にまつわる写真と遺書・
逸話等を掲載。
。令和三年版は、中綴じタイ
プのカレンダーに変更。
。靖国神社と護国神社の写真
を中心に、季節感溢れる写
真で構成。

○令和三年版靖国カレンダーの内容

「靖国カレンダー」は、英霊にこたえる会の運動にご賛同いただき、維持会費
を納められた方に贈呈いたしております。ぜひ、ご家庭に「靖国カレンダー」
を掲げて、ご活用いただきたいと思います。
なお、この維持会費の中から、毎年靖国神社へ奉納させていただいております。

「靖国カレンダー」を掲げましょう
—英霊にこたえる一億国民のこころを結集しよう—



原寸は縦50×横35cmです。

戦没者記念館だより —写真展示数 8,102柱 (令和2年10月31日現在)—

令和2年1月から令和2年10月までのアンケート
調査結果については以下のとおり。(対象者301名)

▶ アンケート概要

- ①【来館のきっかけ】は、「遺族会」23%、「家族」
18%、「新聞」が15%の順。
- ②【来館の目的】は、「展示の観覧」34%、「遺影を
見るため」25%、「学習・教養を深めるため」16%。
- ③【来館されての感想】は、「非常に満足した」
が53%、「満足した」が44%と、両方を足すと
97%。
- ④【来館者の年齢等】は「70歳代」29%、「50歳代」
17%、「40歳代」「60歳代」14%、「30歳代」9%、
「80歳以上」7%、「20歳未満」5%、「20歳代」4%
の順。
来館者の遺族の割合は49%。

▶ 来館者の感想等(自由意見:10の意見から抜粋)

- ・今までよりもっと深く戦争のことを知ることができ、たく
さん学べた。当館に来て本当に良かったと思いました。こ
の事を周りの人にも伝えて行きます。(10代女性)
- ・いつもきれいで案内も丁寧です。(50代男性)
- ・生きている限りお参りしたいと思います。(80代女性)
- ・戦没者の方々に自分たちが安心して平和に暮らせている
事のご報告とお礼をする為に全国の護国神社をまわっ
ています。護国神社がどうしてあるのか、もっと国民の皆さ
んに知ってもらいたいです。(40代女性)
- ・若くして戦争で亡くなった方に思いをはせ、何回来館して
もこみあげるものがあります。来館する度に戦争は絶対反
対と願います。(50代女性)
- ・今時の子は戦争を知る機会が少ないので、色々な世代の
方に来ていただきたい。(10代女性)

遺族会の動き

令和二年九月～十月実施行事

(九月)

1日～2日 日本遺族会中・四ブロック会議(松
山市) ※中止

12日 語り部事業(戦没者記念館) ※延期

19日 正副会長会(護国神社)

19日 第七回70周年記念誌発行小委員会(護国
神社)

24日～25日 英霊にこたえる会中・四ブロック
会議(香川県) ※中止

28日 神恩感謝祭(護国神社)

(十月)

10日 語り部事業(戦没者記念館) ※延期

15日～16日 日本遺族会事務局職員研修会(宮
崎県) ※中止

15日～17日 「出征を見送る家族の像」除幕式
及び靖国神社参拝、千羽づる奉納

16日 「出征を見送る家族の像」除幕式(靖国
神社)

令和二年十一月～令和三年一月行事予定

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更となる
場合があります。

(十一月)

2日 徳島県護国神社例大祭(護国神社)

7日 父の像清掃・第4ブロック(徳島中央公園)

10日～11日 沖縄「徳島の塔」慰霊参拝

14日 語り部事業(戦没者記念館) ※延期

下旬 正副会長会(護国神社)

下旬 戦没者記念館運営企画委員会(護国神社)

(十二月)

7日 終戦75年全国戦没者慰霊参拝並びに遺族
代表者会議(靖国神社) ※中止

12日 語り部事業(戦没者記念館) ※延期

中旬 第八回70周年記念誌発行小委員会(護国
神社)

(一月)

上旬 正副会長会

9日 語り部事業(戦没者記念館)

26日 日本遺族会事務局長会議(千代田会館)

27日 日本遺族会青年部長会議(千代田会館)

28日 日本遺族会女性部町会議(千代田会館)

○海外慰霊巡拝(台湾・パシフィック海峽) ※中止